

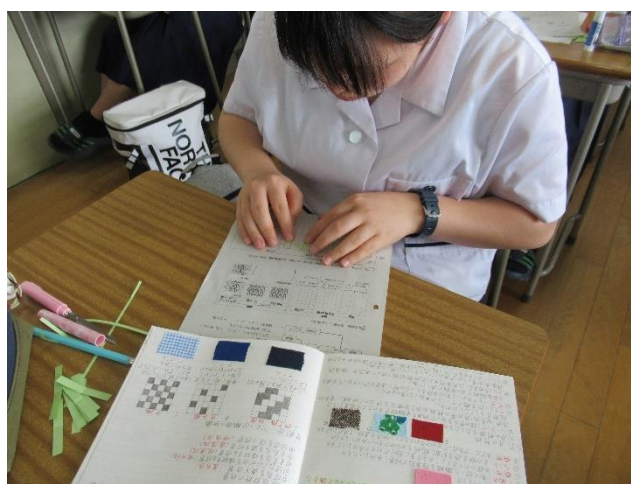
布ができるまで

生活科学科

生活科学科1年生（40名）は、「家庭総合」で家庭科の基礎的な内容を学んでいます。6月12日の授業では、被服材料の学習をしました。

私たちが着用している服は、どのようにしてできているのでしょうか。

繊維が糸になり、布になり、服になる過程を考え、織物の基本となる「三原組織」の標本を紙で作ってみました。



先生が、「ペシのあたらしいふく」という絵本を紹介してくださいました。

1枚の服も、貴重な材料と多くの人の手によってつくられていることを知りました。